

山田町とその近隣地域における明治以降の大津波災害の調査報告・記録例

下に列挙するのは、前頁の表 右端の欄に掲げた番号に それぞれ対応する、報告・記録である。学術誌等の引用文献表示の慣例に準じているが、発行者名は、編者や著者と同じであるなど自明の場合省略し、旧字体は原則として現在常用のものに改めてある。番号を斜体で記したものは本発表で紹介する予定。

これは、「直接の被害が発生するまで」に関する報告・記録（特定の現象や地震・津波の発生に焦点を絞ったものは除く）の「例」であって、網羅するものではない。

- 11 伊木常誠 1897. 三陸地方津浪状況取調報告. 震災予防調査会報告 11 号: 5-34.
- 12 浅利和三郎 1896. 明治 15 年 6 月 15 日海嘯記事, 山田警察分署所轄海嘩被害明細図 (いずれも手記) .
- 13 山奈宗真 1897. 岩手県沿岸大海嘩取調書, 同 部落見取図, 三陸大海嘩岩手県沿岸見聞誌一班 (いずれも甲~丙の 3 編からなり 手記. 現山田町の範囲は丙に収録) .
- 14 巖手県 (おそらく 1897). 巖手県海嘩誌.
- 21 中央気象台 1933. 三陸沖強震及び津浪踏査報告.
- 22 東京帝国大学地震研究所 1934. 昭和 8 年三陸地方津浪に関する論文及報告.
第 1 編 論文. 第 2 編 調査報告・資料. 地震研究所彙報 別冊 1 号.
- 23 内務大臣官房都市計画課 1934. 三陸津浪による被害町村の復興計画報告書.
- 24 農林省水産局 1936. 三陸地方津浪災害予防調査報告書.
- 25 岩手県 1934. 岩手県昭和震災誌.
- 26 船越尋常高等小学校 1933. 昭和 8 年 3 月 3 日 本村に於ける津浪来襲状況.
- 27 大槌尋常高等小学校・大槌水産専修学校・大槌実科高等女学校 1933. 昭和 8 年 3 月 3 日大槌海嘩略誌. 大槌尋常高等小学校臨時海嘩調査部.
- 31 チリ地震津波合同調査班 1960. 昭和 35 年 5 月チリ地震津波調査速報.
----- 1961. The Chilean tsunami of May 24, 1960. 東大地震研 高橋龍太郎.
- 32 建設省国土地理院 1961. チリ地震津波調査報告書「海岸地形とチリ地震津波」. 国土地理院技術報告 8 号.
- 33 福井英夫・渡辺良雄・長谷川典夫・藤原健蔵 1960. 三陸海岸中・南部地域におけるチリ地震津波について. 東北地理 12 卷 : 80-94.
- 34 今野円蔵ほか 1961. チリ地震津波による三陸沿岸被災地の地質学的調査. 東北大大学理学部地質学古生物学教室研究邦文報告 52 号.
- 35 山田町津波誌編纂委員会 編 1982. 山田町津波誌. 山田町教育委員会.
- 36 気仙地区調査委員会 1961. チリ地震記念三陸津波誌.
- 41 気象庁 2012. 平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震調査報告. 気象庁技術報告 133 号.
- 42 国土交通省都市局 2011. 東日本大震災被災現況調査報告書.
- 43 防災科学技術研究所 2012. 東日本大震災調査報告. 防災科学技術研究所主要災害調査 48 号.
- 44 東日本大震災合同調査委員会 2013~ (続刊中). 東日本大震災合同調査報告. 既刊 23 卷. 日本建築学会ほか 7 学会.
- 45 山田町 2017. 「3.11 残し, 語り, 伝える」岩手県山田町東日本大震災の記録.
- 46 宮古市 2014. 宮古市東日本大震災の記録 第 1 卷.
- 47 岩手県 2013. 岩手県東日本大震災津波の記録.

上掲の報告・記録の多くが、それ以前の大津波災害およびその記録にも言及している。